カかつばき

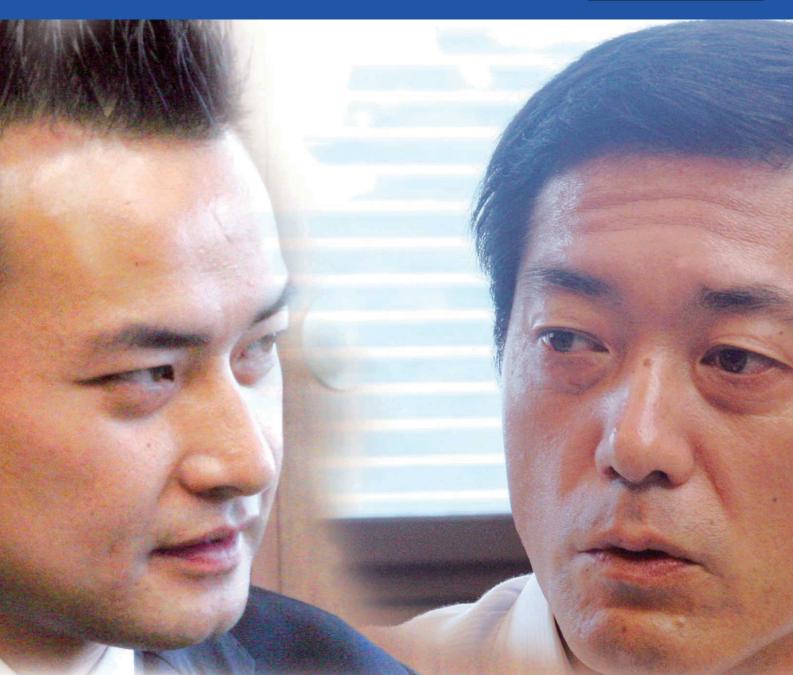
It's Possible!!
PRINCIPLEを持って
考える 気づく 行動する

社団法人 松山青年会議所 http://www.matsuyama-jc.or.jp/ WAKATSUBAKI MATSUYAMA



Vol.9

2010



第27回 まつやま市民シンポジウム開催報告

隹



定を受けたことにより文化 られることになりました。指 跡の指定を受けたこともあり、 場所でもあります。中途で史 中的に建てられ、愛媛・松山の が共有していることだと思い 点であることは、多くの市民 に立地しており、また歴史的 市長 活用方法、展開に制限が設け スポーツの歴史を刻んできた ます。戦後、スポーツ施設が集 観点からも非常に重要な拠 堀之内は、街の中心部

まず最初にお伺いしたいこと て誠にありがとうございます。 お時間を取っていただきまし ました。今後の活用方法など 年3月に第一期整備が完成し 山公園堀之内地区ですが、本 がございまして、現在、松山ら しい都市空間の中心である城 本日は大変お忙しい中、 なりました。文化庁の基本方 ので、文化庁の基本方針に沿 ました。武道館の誘致が実現 のない計画への変更を実施 針を打ち立てて、財政に無理 のものの計画見直しなどの方 センターの問題や中央公園 ました。その中でも四国がん 多くの施設の移転を進めてき いかということで、そのために ることが松山市の道筋ではな た。現実的には後者を選択す この二つが基本的な方針でし り仮整備として芝生を植える。 元する②調査の上、記録を取 針は、①かつてあったものを復 って進めていくことが必要と をしていくことになりました

をお聞かせください。

庁の指導を受けながら、整備 珍しい壮大なセントラルパーク 成したことで、地方都市には 非常に長い時間が掛かりま 設移転が可能となりましたが、 したことにより、その他の た。今回の第一期工事が

井川

にも注力しました。例えば樹 ます。活用方法についてはこ が行うのではなく、市民参加 います。この整備は行政だけ 寄附により作り上げられてい 木や公園のベンチなど市民の

が生まれたのではないかと思

設けて、原則自由にすること

にしました。半年間の経過を

組みである「Matsuyama ことを実施することによって エイベックスと自治体がコラボ と思っています。そこで今回 レーションする全国初の取り れからの展開で、さまざまな 可能性を示していく段階だ

y a l na t i o n い試みとして、松 関してです。新し 題とボール遊びに るのが、ペットの問 は必ず問題にな と思っています。そ を開催しました。 supported b 山市では期間を れと、公園について えることができた 法にもヒントを与 活性化や使用方 人の来場者が訪れ、 一日間で延べ七万

思っています。 ることは意義のあることだと もいろいろな試みを積み重ね ○まつやま市民フェスティバル」 先日の「感じる。堀之内二〇 という初めての取り組みです。 市民の皆さんがルールを作る 見て制限をするかしないか、

P's f e s t i v a l

"ミュージックナイター"の復活 このようにしっかりとしたハー ナッグゴルフ "を試してみたり た中で、ソフトを提案していく ド(施設)を整備していただい 青年会議所としては、行政が を実施したりしました。松山 険性のないボール遊びとして,ス 使って"堀之内探検隊"や危 ですが、堀之内の公園部分を 先日開催させていただきまし 井川ありがとうございます。 た「まつやま市民フェスティバル」

と良いと思いますね。

演奏も復活させる

いかと思っておりま 市長そうですね、 せください。 バル」について、ご感 やま市民フェスティ すが、先日の「まつ 想があればお聞か

す。このメーンであ ことは非常に喜ば ったので、復活した た夏の風物詩であ が楽しみにしてい ーというのは、誰も ミュージックナイタ しいことだと思いま

成するのが理想ではあります。 できれば地元の方を中心に構 井川 ているJAZZバンド、そして 「Hi-Fu]と地元で活躍し HOUND DOG Tolt. 今回は、高知出身の

った県警音楽隊の

引継ぎ事項とさせていただき なかったので、次年度以降の たいと思います。 今年は県警音楽隊の出演が

ただきます。今、松山では「 『坂の上の雲』のまちづくり」 では、次の質問をさせてい

のは市民としての務めではな



聞かせください。 民の方に参画していただける ドラマの放送も始まり全国か 望や期待することがあればお ります。我々に対して、ご要 運動を展開しようと思ってお 松山青年会議所としても市 ら非常に注目されている中で、 が進められており、昨年から

県外での評価の高さと、地元 だと思っています。私が『坂の 域に存在する団体・グループ 市長 まちづくりの主役は 上の雲』を提示した理由は、 行政ではなく、市民の方や地

インパクトのある強いものなの

つに過ぎないのですが、非常に

り『坂の上の雲』もその中の

のふるさとの共有する文化 み重ねてきた歴史・文化・芸術・ が「『坂の上の雲』のまちづく 歴史の宝として一度受け止め ップに寂しい思いをしていまし 性化の源とは、その地域に積 り」だったんですね。地域の活 てみませんかという呼び掛け 値が認められているから、我々 た。県外でもファンが多く価 ふるさと松山での見方のギャ

> ていただきたいですね。 しく、ぜひそのパワーを生かし ントです。だから、そういった を高めて情報発信をしていく 掘り起こし、磨き、その価値 さらにまちの価値に注目し、 持たせることが重要であり、 さまざまな方向に広がりを で、まずはそこに目を向けて、 言葉をいただくのは大変うれ ことが呼び掛けの最大のポイ

得ると思っています。 よって、初めて本当の宝と成 のように生かしていくかは社 を始めた中で、地域の宝をど まちづくり」を松山市が発信 井川 私も「『坂の上の雲』の 会関係資本の強化や活用に

ます。

います。その一つとして悪いと 市長 強化していくものだと思って おり、人と人とのつながりで 携わっていくものだと感じて づくり」が市民を巻き込み、 「『坂の上の雲』のまち

スポーツ・自然環境などにあ

ころを先に荒探ししたりす 皆さんに参加を呼び掛けてい 域の発展につながると思い、 その価値に気付き、受け止め がいますが、まずは参加して と比べてダメだと口にする人 つりを例にあげると、参加も などが変わっていくと良くな ども前向きに行動しない点 るところで、議論はするけれ て磨き育てることによって地 していないのに他県のまつり るのではないでしょうか。夏ま 井川 の上の雲』のまちづくり」を ちづくりというのは、行政で その中で、私たちが考えるま いうことで、全国会員大会の の上の雲』のまちづくり」を まに知っていただこう、また「『坂 山のまちをもっと全国の皆さ すが、松山青年会議所では松 人づくりにつながるような「『坂 進められているフィールドミュ 招致に取り組んでおります。 全国の人に見ていただこうと ージアム構想を生かした上で、 最後の質問になりま



の上の雲』のまち松山」を伝 い、この取り組みを始めました。 願いします。 えるためのセールスポイント などがあれば、アドバイスをお 全国に対して発信する「『坂

展開する必要があるのでは思

そうですね。今からあ

市長 それを生かすためにもこの二 ラマ放送は過去に例がなく、 るか。三年間にまたがったド だけの人がどのように利用す 好のチャンスです。それをどれ と二年間は松山にとっては絶

思索を深める知的フ ントの空間ではなく、 思いを馳せ、人生って ます。エンターテイメ ジアムだと考えてい 成長する史的ミュー のポイントは、毎年 雲ミュージアムの最大 っています。坂の上の 時代を生きた人々に がら『坂の上の雲』の 来れば歴史に触れな ィールドです。ここへ ていくところにあり、 内容がすべて変わっ

井川 っているってところはぜひPR と思います。毎年内容が変わ ので、そういった価値を見つめ う 本人つてなんなんだろうとい 私たちも過去にとらわれ過 してほしいですね。 られる人が増えていってほしい る人にはたまらない場所です く空間です。この価値の分か 観点からの思索を深めてい ありがとうございます。

年が勝負の時だと思

った中で改めて感じました。 ておりますし、今日お話を伺 っかりとしたものにしていか ぎず、しつかりとした対極観 JCの先輩として後輩にメッ なければならないと常に考え を持ち、これからの運動も

民自治です。なぜならば、ま ではなくて、住民が進める住 市 役は、役所が進める団体自 長 方自治です。地方自治の主 まちづくりというのは 治

八日(火)

第9回常任理事会

日本JC 二〇一一年度 第七回正副会頭予定者会議

四日(土)

R会議 オブザーブ 四国地区協議会

セージをお願いします。

なんなんだろう、日

ちは皆のものであると同時に す。本日はありがとうござい ので、今後とも引き続きご指 井川 が見えてくる気がします。 Cの強さは会としての歴史が こそが主役だという気持ちを であることが理想形なので、我々 ちづくりの理想形は、市民が 自分のものだから。本来のま 強さを再認識した上で、どう 気に行動を起こせることが最 あるので、方向性が定まると 戦してほしいと思います。J シンクタンクでありパートナー 主役になり行政が参加する 導をよろしくお願いいたしま 展開するかを考えると答え 大の強さだと思うので、その 形で、行政は一緒に活動する 持ってまちづくりに果敢に挑 これからも頑張っていきます ありがとうございます。

理事長活動報告

二〇日(月) 三日(火) 一 一 九 日 (木) 九日(日) 八日(土) 五日(水) 〇日(火) |六日(木) 八日(水) 七日(火) 六日(月) 三日(金) |日(木) 一日(水) 日 永 松山JCシニアクラブ第十回正副理事長会議 日本JC 日本JC 日本JC 二〇 第二十七回まつやま市民シン第二十七回ま回会頭予定者会議日本JC 二〇一一年度 第一回プロック会長予定者会議 日本JC 二〇一一年度 日本JC 日本JC 二〇一 正副会頭予定者: 日本JC 日本JC 二〇一一年度 日本JC 野球拳サンバ並びに野球拳第四十五回松山まつり 日本JC 日本JC 二〇一一年度グループ別ミーティング ばき理事長対談) 松山市 中村時広様(わかつ 第八回全体会議 オブザーブ 日本JC 第五十九回全国会第五回常任理事予定者会議 まつやま市民フェスティバル感じる。堀之内二〇一〇 日本JC 日本JC ブロック会長予定日本JC 二〇一一年度 員大会小田原·箱根大会 ポジウム おどり表彰式 第四十五回松山まつり 第六回正副会頭予定者会議1本JC 二〇一一年度 日本JC 二〇一一年度 第四回正副会頭予定者会議 第四回常任理事予定者会議 月 _10 | | 年度 一 一 年 査 員 年度 年度 年度 八月

第27回まつやま市民シンポジウム開催報告

まつやま市民フェスティバル実行委員会 実行委員長 寺川 洋史

8月27日、松山市の中心である城山公園堀之内にて「第27回まつやま市民シンポジウム」が開催されました。本年度は過去26回開催してきた「まつやま市民シンポジウム」の集大成として「感じる。堀之内2010まつやま市民フェスティバル」と銘打ってより市民の方に集っていただき、これからの松山について考え、さらには堀之内の魅力を知っていただこうと、メインシンポジウムではテレビでもお馴染みの島田洋七氏を講師に招き「"まちづくり" それは家族の絆からっ。~教えて!がばいばあちゃん~」の講演をしていただきました。告知の時間が短かったにも関わらず、市民会館大ホールは満員となり島田氏のユーモアな語り口調と体験したからこそ話せる内容に、会場にいた全員が真剣な顔つきで講演に聞き入りました。また、下記の分科会も同時開催をしました。

- ●分科会1・・・・・・青年経済人会議・県美術館
- ●分科会2・・・・・・水問題・県美術館
- ●分科会3・・・・・・次世代育成プログラム「プロレス」・堀之内
- ●分科会4・・・・・スナッグゴルフ「堀之内オープン」・堀之内
- ●分科会5・・・・・・堀之内探検隊・堀之内
- ●分科会6・・・・・・堀之内DE・遊ぶ・作る・行動する・堀之内
- ●分科会7・・・・・・堀之内の夕べ・堀之内

どの会にも老若男女問わず大勢の市民の皆様にお越しいただき盛り上がりました。世代ごとの堀之内に対するイメージの違いがあると思いますが、親子で「堀之内」について語り繋げていくことでこの街の活性化につながり、地域の明るいまちづくりにとって有効な事業の開催が出来たと考えています。当日お越しいただきました皆様ありがとうございました。また、開催にあたりご協賛をいただきました皆様に心よりお礼申し上げます。



「松山の水問題を知ろう」

8月27日(金)午前11時より、愛媛県美術館 講堂にて、青年経済人会議の第一部として「松 山市の水問題を知ろう|というテーマで講演会 を開催いたしました。会場には松山商工会議 所青年部、社団法人松山法人会青年部、そし て松山青年会議所のメンバー合計約70名に ご参加を頂きました。冒頭主催者挨拶として井 川理事長より、「松山市の水問題を本質的に 理解することで、まつやまの将来をどのようにデ ザインしていくのか考えるきっかけとして欲しい。 との挨拶の後、松山市行政の担当者による、松 山市の渇水の歴史や節水に対する取り組み、 新たな水源確保に対する取り組みなどをご説 明頂き、さらに松山市の水問題に詳しい元愛 媛大学教授鈴木幸一先生にご講演を頂きまし た。ご講演の括りとして鈴木先生は「水は文化 のバロメーター 水問題を考える際、今後目指 す都市計画とリンクして捉える必要性がある。」 と述べられました。「松山市の水にまつわる意 外と知らない基礎的な知識を得ることが出来た」 と、参加者のアンケートにもあるように、松山市が 抱える問題について知識の共有と理解の場を 設ける重要な役割を果たす事が出来たのでは ないかと考えます。



「堀之内DE遊ぶ・作る・行動する!」

8月27日、まつやま市民フェスティバル堀之内にて分科会6堀之内DE遊ぶ作る行動するを設営いたしました。

大きく分けて『ダンボール工作で自由遊戯!!』と、『ふわふわ(マリオ)のなかで跳んで跳ねてジャンプ!!』の二つのテーマを準備し、子供たちに遊んでいただきました。

『ダンボール工作で自由遊戯!!』では、組み立て用の昆虫セットを約50体準備しておりましたがあっという間に品切れとなり、また、ダンボールで作

った釣りがいるとなったのでのためがいるとない。子次のためが自っているがいるとがいる。



ボールの家作りに熱中し、素敵な作品がいっぱい 建ち並んでいました。自作のダーンボールハウス を持って返る家族もおり、とても楽しんでいただけ たと思います。

『ふわふ わ(マリオ) のなかで跳ねて ジャンプ!!』 では猛暑の 中、100人ほ



どの子供たちに来場をいただきました。

子供たちの安全を考慮し、遊戯時間3分間の制限を設けたり水を渡してあげることで熱中症対策も行いました。子供たちには楽しんでいただけたと思います。

8月例会報告「新入会員入会式・正会員証授与式」

8月17日火曜日、松山市総合コミュニティーセンター大会議室において拡大アカデミー委員会の設営による8月例会「新入会員入会式・正会員証授与式」が開催されました。4月と7月入会した23名のフレッ



シュな新入会員が、それぞれの会社名・趣味・抱 負などがDVDと、司会を務めた駄馬元哲也君の 工夫を凝らした紹介とともに全員が登壇し、JCI クリード唱和・JC宣言を行いました。そして大野 副理事長よりJCバッチと準会員証が渡され晴れ て青年会議所メンバーの一員となりました。



最後に新入会員を代表して拡大アカデミー委員会の藤江昇君が入会にあたっての抱負とこれからの目標を挨拶があり、大野副理事長より新会員となったメンバーに「入会したばかりですべてのことが新鮮に感じ、分からないことが多いと思いますが積極的に事業に参加して活躍していただきたい」と激励の言葉が送られました。最後は各委員長が自分の所属の新入会員メンバーを壇上に迎えに行って一緒に降壇するという毎年恒例の締めにて滞りなく入会式が閉会しました。今年度入会したメンバーは例年以上に積極的で個性溢れるメンバーが多く、新入会員同士の結束力も強いと感じております。これからの皆様の活躍を期待しています。



拡大アカデミー委員会 委員長 岡田 和徳



引き続き2009年度に入会した15人の正会員 授与式が執り行われました。正会員を代表して 冨永良紀君がタイトル"正会員になって"をお題 に3分間スピーチをしました。話す内容もしっかり 作りこまれており、時間はなんと2分59秒という理 想的な終わり方をし、1年間の青年会議所修練 の成果を存分に発揮しました。続いて昨年新入 会員メンバーとともに1年を共に過ごした小泉直 前理事長より「皆様が新入会員として青年会議 所に入会して1年が経過しました。そのなかには 積極的に参加して個人の魅力を十分に発揮でき た方、残念ながらあまり活躍できなかった方とそれ ぞれあると思いますが、自分がなぜ青年会議所 に所属しているのかに気付き活躍していただけ ることを期待しています | と正会員となったメンバ ーに向けての激励の言葉がありました。会場から は「えっ、本当に昨年入会したの?」などの声があ りました。裏を返せば、各事業や会議に積極的に 参加し交流を深めた成果がこのようになっている のだと感じました。

















正会員になって

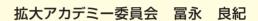


拡大アカデミー委員会 駄馬元 哲也

松山青年会議所は普段の生活や仕事環境では接点の無い異業種の人々や 実業家の人達と肩を並べて活動することができ、その方達の人間性、パワー、情熱 などとじかに接する機会があることが魅力だと思っています。今の自分がまだまだ 未熟で視野が狭いことを思い知りますが、素晴らしい先輩や同期メンバーのような 知恵と行動力を身につけることができ、人として成長していく実感があります。

入会して早くも1年、瞬く間に過ぎ去りましたが、濃厚な活動を振り返ると、長く険しく楽しい1年だったような気がします。より忙しく、より考え、より行動し、仲間と助けあうJCとの出会いは私の人生の大きな転機になったと思います。

正会員になって





私が松山JCに入会したきっかけは、社長から「行ってみないか」と勧められた事がきっかけでした。入会当時、松山市駅前の商店街組合に参加していた事もあり、松山を盛り上げるために何かできないかと考えていた時期でもありました。入会後、さまざまな事業に参加し、体験する事で、先輩の皆様が高い志をもって、真剣に取り組まれている姿勢を肌で感じることができました。その体験を踏まえ私自身、松山の活性化の為に役に立ちたいと強く思うようになりました。正会員になって、JC活動を通じ「修練・奉仕・友情」の3信条のもと自己の能力を高める事に努めて行かなければならないと感じております。何事にも前向きにチャレンジして参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします!



安永 文香



一色 貴志



家久 浩二



梶木 龍臣



桑野 晋-



坂本 宇弘



山崎 友雅



西野 完



西條 大樹



中岡潤



白石 圭



林 正彦



廣川 純

10月例会PR 参加募集

「2010年まつやままちづくりビジョン」

政策提言発信会議 議長 門田 伸治

2002年に策定・発信された「2010年まつやままちづくりビジョン」の最終 実行年度に当たる今年、政策提言発信会議では2010年ビジョンの検証・ 総括に加え、今後10年の松山青年会議所が進むべき方向性を指し示す「次 の10年」のビジョンの策定、発信に向けた活動を行ってまいりました。10月 例会では政策提言発信会議のこれら一連の活動報告と2020年ビジョンの 提言を行います。「憧れと誇りのまちまつやまの創造」に向けた新たな活動 の一歩を踏み出すために、メンバー一人ひとりが「このまち」の将来をどのよ うに考え、行動すれば良いのか、その指針となる提言が出来るよう、現在10 月例会に向けてビジョンの取りまとめを行っております。当日は、2020年ビジ ョン策定に企画段階から関わって頂いた、「愛媛大学リーダーズスクール | のメンバーはじめ有識者会議参加の松山市行政関係者や有識者の方々 にも活動の成果を披露する場としてお迎えする予定となっています。メンバ ーの皆様の一人でも多くのご参加をお願い致します。



趣味の会報告



じゃがいもクラブ8月例会 久万カントリークラブ

順位	氏 名	瀬戸内	高縄	Gross	HDCP	NET
優勝	江﨑 英夫	38	41	79	10	69
準優勝	池田 啓吾	39	47	86	16	70
3	武智 光成	47	37	84	13	71
4	鶴居 秀夫	44	42	86	14	72
5	林 雅広	41	44	85	13	72
6	野中 信辰	36	41	77	4	73
7	田中 義晃	46	46	92	18	74
8	上岡喜美夫	37	41	78	4	74
9	松田 寛志	45	47	92	18	74
10	平岡昌次郎	48	41	89	13	76
11	小池正照	44	44	88	12	76
12	中村憲一	43	42	85	8	77
13	吉末 修	47	39	86	9	77
14	藤井祐一郎	45	42	87	10	77
15	宮内 謙彰	50	45	95	18	77
16	菅野 崇	45	45	90	12	78
17	藤堂 幸司	48	45	93	12	81
18	小糸三千男	47	45	92	9	83
19	山田 相悟	43	41	84	1	83
20	門屋 光彦	50	53	103	20	83
21	佐保 元彦	51	43	94	9	85
22	丸山 武	53	48	101	14	87
23	谷本 敦志	56	61	117	30	87
24	沖野 礼司	48	59	107	19	88
25	金子 昌幸	64	54	118	30	88
26	河野 行信	56	65	121	30	91
じ ラ コ 、 町長 松田						

松田 山田 沖野 佐保 野中 江崎 (10⇒8)

次回予定 9月29日(木) 愛媛ブロック秋季大会 今治カントリー俱楽部

池田 (16⇒14)



江﨑 英夫 (えざき ひでお) 1989年ご卒業

ることは無いでしょう

暑さ真っ只中の8月例会は、サンセットヒルズカントリークラブで開催されました。 素晴らしい晴天の中、多数のメンバーに集合いただき楽しくプレーできたことと思

今回は朝のミーティングに於いて、じゃがいもクラブ歴代いも長でもあり、相談役と して我々を見守っていただいた石丸直史先輩が他界されてから初めての例会で

まずは先輩の今までのご活躍に敬意を表し、全員で黙祷を捧げご冥福をお祈り しました。

一度は大手術から復活され足に障害を抱えているにも関わらず、平然と素晴らし いスコアを叩き出し、他メンバーに「参りました。」といわせた先輩の姿、ずっと忘れ

競技の方は、ネットスコア上位3人による大接戦の中、江崎英夫先輩がアウト38イン41トータル79ネット69で優勝さ れました。おめでとうございます。惜しくも1打差で第2位となった池田啓吾先輩、次回のリベンジに期待してます!

毎回悪天候に当たることなく沢山のメンバーと共に開催されている じゃがいも例会です!次回も皆様のご参加を



(089)941-0194





ハイブリッドフォークリフト 「GENEO HYBRID」誕生

&F西四国株式会社 http://www.lf-w-shikoku.jp

〒791-8057 松山市大可賀3丁目150-20 TEL: 089-967-6555 FAX: 089-967-6444

やさしさを包む。資源循環型社会、



http://www.e-package.co.jp



驚異のセラミック技術で光と熱をシャットアウト! ハイテク素材の反射・断熱コーティング剤



スーパーサーム】 (SUPER THERM

本社 松山市久万ノ台189-1 🕾 (089)923-2001 Mail: build@i-gp.co.jp 営業所 広島・高松







-ム&太陽光発電

松山本社 松山市問屋町3番6号 T □ 089-922-2121(代表) 今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津/営業所 http://www.marumasstrig.co.jp/

